



早稲田大学大学院経済学研究科
2020 年度 4 月入学試験要項

修士課程一般・社会人入学試験

第 1 期募集：2019 年 7 月試験実施

第 2 期募集：2020 年 1-2 月試験実施

早稲田大学大学院 経済学研究科	
電話/Fax	TEL. 03-3203-8560 FAX. 03-3204-8957
メールアドレス	gse-mi@list.waseda.jp
URL	https://www.waseda.jp/fpse/gse/
開館時間	月曜日～土曜日 9時から17時まで 日曜・祝祭日 閉室（但し、授業実施日は開室）
場所	〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 3号館 10階 政治経済学術院事務所

< 目次 >

1. アドミッションポリシー	3
2. 出願日程	4
3. 募集人員・コース・研究領域名	4
4. 出願について	6
5. 試験内容	17
6. 入学手続	20
7. 1.5年修了希望申請について（社会人入試出願者対象）	21

< 付録 >

特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度	22
早稲田大学検定料免除措置申請書	23

< 受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合 >

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所にお問い合わせください。また、不慮の事故や急な発病等が出願後に起こり、受験や就学に支障をきたす恐れがある場合にも、速やかにお知らせください。

< 個人情報の取扱について >

当学では、出願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施・合格者発表・入学手続およびこれに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行ないます。

また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

1. アドミッションポリシー

経済学研究科では、現実の政治・経済・社会の問題やその歴史的展開に対する興味だけでなく、それらを理論的に解明しようとする姿勢を持った学生を選抜するという理念の下に入学試験が行われています。すなわち、現実の社会に関する知識や過去から現在までの歴史的事実に対する知識を持つだけでなく、論理的思考の重要性を理解し、理論の習得に必要な不可欠な数理的・統計的分析方法にも果敢に挑戦しうる人物であることが期待されています。

今日の多くの社会問題では政治と経済が複雑に絡み合っており、政治学と経済学の共同なくしては根本的な解決策を提示することが困難です。国際政治経済学コースでは、政治と経済の相互関連領域である政府や国際機関、あるいは国際関係、国家間経済関係などに興味を持ち、経済学だけでなく政治学をも縦横無尽に利用して、それらの領域における諸問題の論理的説明と解決のための処方箋作成を試みようとする学生の入学を期待します。

社会人入学試験制度の趣旨と対象者

経済学の高度な専門家養成だけにとどまらず、社会の要請にも応じながら、広く高等教育を与えるためのものとして、すでに豊かな実務経験を持つ方は無論のこと、高校以下の教員で再教育を受けたいと考えている方や、学部における経済学の教育に飽き足らず、更に新しい経済学の進展について改めて理解したいと考える方に対して、社会人入学試験を実施いたします。

大学院は、基本的には修士（更に程度の高いものを追求する場合には博士）の学位を与えるものですから、修士論文を書き上げる意図と熱意、そしてそのための基礎学力を持った方であれば、どなたでも門戸が広く開かれています。当研究科はそのような方であれば、（出願資格を満たしている場合）可能な限り多くの学生を受け入れようと考えております。

2. 出願日程

	手続内容	第1期募集	第2期募集（国内出願のみ）※1
1	出願期間	2019年5月22日（水）～5月31日（金）	2019年11月25日（月）～11月29日（金）
2	検定料振込期間	2019年5月15日（水）～6月1日（土）	2019年11月19日（火）～11月29日（金）
3	受験票発送予定	2019年6月14日（金）	2019年12月24日（火）
4	第1次試験（筆記試験）	2019年6月30日（日）※2	2020年1月12日（日）※2
5	第1次合格者発表	2019年7月5日（金）	2020年1月17日（金）
6	口頭試問時間割発表※3	2019年7月10日（水）	2020年1月27日（月）
7	第2次試験（口頭試問）	2019年7月14日（日）	2020年2月2日（日）
8	最終合格者発表	2019年7月19日（金）	2020年2月14日（金）
9	入学手続	第1次※4	2019年7月25日（木）～8月1日（木）
		第2次※4	【国外出願者のみ】※5 2019年12月2日（月）～12月6日（金）
			【上記以外】
			2020年3月2日（月）～3月6日（金）

※1 国外出願者の方は第2期募集時に出願できませんのでご注意ください。国内出願、国外出願の区分は「[出願区分](#)」（8ページ）を参照してください。

※2 社会人入試を志望する方は、経済学の筆記試験が免除となります。

※3 2次試験は、1次試験合格者に対して実施します。また、口頭試問の日時は受験生ごとに特定の時間を指定しますので、時間割の変更はできません。

※4 第1期募集の入学手続きは、第1次手続・第2次手続の2回に分かれます。2回の手続を完了しないと入学が許可されませんので、ご注意ください。詳細は、合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

※5 外国籍の学生のうち、国外出願者の方は、在留資格（留学ビザ）取得手続を当学留学センターが代理出願するため、第2次手続期間が異なりますので、ご注意ください。

3. 募集人員・コース・研究領域名

修士課程 経済学専攻

コース名	定員
経済学コース	90名
国際政治経済学コース	10名

※定員は当該募集年度における修士課程全体の入学定員となります。

コース名	研究領域名	研究指導内容
経済学コース	経済理論	理論経済学
		数理経済学
		実験経済学
		経済学説史
	統計・計量分析	計量経済学
		統計学
		経済統計
		数量経済政策
		産業エコロジー
		金融工学
		ファイナンス
		応用マクロ計量経済学
	経済史	日本経済史
		西洋経済史
		国際日本経済史
		アジア経済史
	経済政策	産業組織論
		農業経済学
		金融論
		政治経済学方法論
		応用マクロ・ファイナンス
	公共政策	社会政策
		人事経済学
		労働経済学
		公共経済学
		財政学
		環境経済学
		公共政策
		医療経済学
		政治経済学
	国際経済	国際経済論
		開発経済論
		アジア経済論
		国際政治経済学
		空間経済学
		開発と環境の経済学

国際政治経済学 コース	※本コースには研究領域の区別はありません。	国際経済論
		開発経済論
		アジア経済論
		国際政治経済学
		空間経済学
		開発と環境の経済学
		数量経済政策
		農業経済学
		政治経済学方法論
		公共経済学
		環境経済学
		公共政策
		政治経済学

※2019 年度研究指導一覧表については、[当研究科ウェブサイト](https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/) (https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/) からご確認ください。2020 年度のものについては、2019 年 10 月にアップロードいたします。なお、担当教員の長期海外出張等により研究指導を募集しない場合があります。

4. 出願について

(1) 出願資格

<一般入試>

以下の①～⑥のいずれかに該当する者。

- ①大学を卒業した者、および 2020 年 3 月までに卒業見込みの者。
- ②大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および 2020 年 3 月までに授与される見込みのある者。
- ③外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、および 2020 年 3 月までに修了見込の者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または 2020 年 3 月までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。
- ⑥当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2020 年 3 月までに 22 歳に達する者。

<社会人入試>

以下の①～⑥のいずれかに該当する者（実務経験の有無は問いません）。

- ①2017 年 3 月までに大学を卒業した者。
- ②学評価・学位授与機構により、2017 年 3 月までに学士の学位を授与された者。
- ③外国において通常の課程による 16 年の学校教育を 2017 年 3 月までに修了した者。
- ④外国において学校教育における 15 年の課程を 2017 年 3 月までに修了した者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。
- ⑤文部科学大臣の指定した者。
- ⑥当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

＜出願にあたっての注意事項＞

- ・上記の出願資格については、該当するかどうかは個別に判断しますので、当研究科事務所までお問い合わせください。
- ・「外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者」とは、「日本国外の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者」という意味です。
- ・最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。
- ・出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学院入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、2020年3月までにその資格取得の証明書を提出できない（大学院入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。
- ・当研究科では、社会人入学試験を同一募集年度内に第1期募集、第2期募集のうち複数回受験することは認めません。また、同一募集年度内の同一期に社会人入学試験と一般入学試験の両方を受験する事はできません。
- ・本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規約上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

（２） 出願区分

	国内出願	国外出願
対象	出願時に日本国内に居住する者	出願時に日本国外に居住する者
資格確認	志願票に入力された「現居住地住所」から判断する。	

（３） 書類作成上の注意

- ・[所定用紙]フォーマットは[当研究科ホームページ](https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/) (https://www.waseda.jp/fpse/gse/applicants/admission-literature/) からダウンロードしてください（A4サイズで印刷）。
- ・メールで提出する必要がある書類は、“gse-admissions@list.waseda.jp”にお送りください。
- ・出願書類は、全て日本語で作成してください。証明書を日本語または英語で発行できない場合は、自分で日本語または英語の翻訳文を作成し、大使館・公証所等による翻訳文が正しいことを証明する公証書を添付のうえ、書類を提出してください。
- ・出願書類の作成にあたっては、自筆の場合は黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・所定用紙の※印のある欄には記入しないでください。
- ・改姓のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、適宜、戸籍抄本等を添付してください。
- ・出願書類は出願者によって一部異なります。「4（４）[出願書類一覧](#)」（８ページ～）で必要な提出書類を確認してください。
- ・出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- ・国内出願の方は必ず所定の「出願書類提出用ラベル」を使用して送付してください。国外出願の方は、「出願書類提出用ラベル」の住所を国際宅配業者（EMS等）のラベルに転記のうえ、送付してください。
- ・出願書類の提出方法は郵送のみです。直接持参は一切認めません。

- ・国内出願は、出願締切日の消印の付いた願書まで受け付けます（締切日消印有効）。国外出願は、出願締切日までに当研究科に到着した願書のみ受け付けます（締切日必着）。国や地域によっては配達に時間を要するところがありますので、時間に余裕を持って送付するようにしてください。
- ・出願書類の到着の有無に関する問い合わせにはお答えできません。書類到着の確認は、郵便局の追跡サービス（国外出願の場合は EMS 等の追跡サービス等）を利用のうえ、確認を行ってください。
- ・国内出願の外国籍の学生で、出願時に入学時以降まで有効な在留資格を有していても、個々の事情により、入学後の在留資格の更新・変更が許可されない場合があります（現在保持している在留資格の根拠となる活動を、正当な理由なく継続して3か月以上行っていない場合など）。入学後の在留資格更新・変更の取得については、当学は一切保証できません。必ず入国管理局に確認し、各自の責任において出願してください。
- ・出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受け付けないことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認の上、出願をしてください。また当研究科から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ・一度提出した書類・資料の返還は原則として行いません。ただし、再発行が不可能な書類に限り書類の返還を行います。希望する場合は必ず「提出書類返還依頼書」を記入し、出願書類に同封してください。「提出書類返還依頼書」が同封されていない場合は、書類の返還は一切行いません。
- ・出願後に志願票に書かれた住所・電話番号・Eメールアドレス等を変更した場合は、速やかに当研究科に連絡をしてください。志願票に書かれた情報を変更したことが原因で当学からの連絡が届かなかったとしても、当学は一切の責任を負いません。

（４）出願書類一覧

必要書類をダウンロードして、下記の①～⑬の該当するものを提出してください。

	提出物	対象	注意事項
①	オンライン志願票	全員	・ 専用ページ (https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=gAGYReQnJx66DcIonZ2hhw) にアクセスの上ウェブエントリーを行い、印刷したものを提出してください。 ・ 印刷は「提出」ボタンをクリックする前に行ってください。その後「提出」ボタンをクリックしてください。
②	入学検定料取扱明細兼受領書の収納証明書	全員	・ 検定料支払後、収納証明書をオンライン志願票にクリップ留めして提出してください。（コンビニエンスストアでの検定料支払いを行った場合のみ） ・ 外国送金、クレジットカード・中国オンライン決済による検定料支払いを行った場合は依頼書、受付完了画面のコピー（名前が記載されたもの）を同封してください。
③	カラー写真（3枚）	全員	写真は、タテ 4cm×ヨコ 3cm（枠無し）上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前 3 か月以内に撮影したカラー写真とします。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。写真は、裏面に氏名をボールペンで記入し、書類にクリップで留めてください。

④	学歴確認フォーム [所定用紙]	任意	・ウェブサイトから【学歴確認フォーム】をダウンロードして印刷したものを提出してください。 ・外国において、通常の課程による16年の学校教育を修了、または15年の課程を修了した（修了予定含む）場合は、提出してください。なお、小学校～大学までの一部の期間を日本の教育機関で過ごされた方も提出してください。 ・学歴欄は、通学した全ての教育機関（小学校、語学学校等を含む）について、年代順に記入してください。
⑤	卒業（見込）証明書	全員	・卒業見込の場合は、卒業見込証明書を提出し、合格後、入学手続を行う際に原本を必ず提出してください。 ・必ず原本を提出してください（コピーは不可）。 ・証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書（原本）とあわせて提出してください。 ・大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、大学と大学院の証明書の両方を提出してください。
⑥	学位取得証明書	中国の教育機関卒業者のみ	・必ず原本を提出してください（コピーは不可）。 ・証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書（原本）とあわせて提出してください。 ・卒業見込の場合は提出不要です。合格後、入学手続の書類として原本を必ず提出してください。 ・大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、大学と大学院の証明書の両方を提出してください。
⑦	Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate	中国の教育機関卒業者のみ	・卒業見込の場合は提出不要です。合格後、入学手続の書類として必ず提出してください。 ・中国の教育機関を卒業された方は、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する、<u>英文の</u>“Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”をCHESICCから経済学研究科事務所入試担当者宛て（gse-admissions@list.waseda.jp）へメールで直送されるよう手配してください。必ず出願期間締切日までに本学へ届くよう余裕を持って準備してください。 ・詳細についてはCHESICCのウェブサイト（https://www.chsi.com.cn/en/pvr/）をご確認ください。 ・CHESICCから直接メールで届く“Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”（英文版）のみ有効とします。

⑧	成績証明書	全員	・必ず証明書の原本を提出してください(コピーは不可)。 ・証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書(原本)とあわせて提出してください。 ・成績証明書は、大学学部以上の全学期の成績が記載されたものを提出してください。大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、大学・大学院両方の成績証明書を提出してください。 ・休学・兵役等の期間があった場合は、その旨を証明する大学または公的機関発行の証明書を提出してください。 ・編入学している者は編入学前の学部の成績証明書も提出してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業により、飛び級した学年、理由などが成績証明書に記載されていない場合は、それを証明する大学作成の書類を別途提出してください。
⑨	志望理由書 [所定用紙]	全員	・ウェブサイトから【志望理由書】をダウンロードして、印刷したものを提出してください。 ・電子ファイル(PDF)が添付されたメールを経済学研究科事務所入試担当者宛てに送信してください。ファイル名は「名前(ローマ字)_statement of purpose.pdf」(例:waseda_taro_statementofpurpose.pdf)、メールの件名は「氏名_2020年度4月入試志望理由書送付」としてください。 ・志望理由書に、「修士課程に入学したら研究しようと考えているテーマとその内容」、「そう考えるに至った個人的あるいは社会的背景、問題意識、研究の社会的意義」について記述してください。研究の具体的な方法(データ収集や実証手法あるいは理論モデル)については、記述する必要はありません。 ・記入は、必ず自分でタイピングしてください。その際に文章中の引用については正しい方法で記入し、剽窃などの不正行為と疑われないようにしてください。 ・志望理由書は日本語で作成し、A4用紙横書き1枚以内、文字数1,000字以内で具体的に記述してください。

⑩	語学能力証明書	全員	・母国語が英語で学校教育を修了した者、および英語圏の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者は提出不要です。ただし、成績証明書等で確認できることが必要です。詳細については、当研究科までお問い合わせください。 ・下記の方法により、「TOEFL iBT/TOEIC/IELTS/GMAT/GRE」のうちいずれか1点のスコアカードを提出してください（TOEIC（IP）は認めません）。 ・出願期間の最終日より遡って2年以内（ただし、GMAT、GREは5年以内有効）に受験したもののみを有効とします。 【TOEFLを選択する場合】 ・Official Score Reportが試験実施団体から、大学へ直接到着するように依頼してください。 ・TOEFL 団体ウェブサイト http://www.ets.org ・Official Score Reportの送付に必要なコード： Institution Code：1577 Department Code：84 【TOEIC/GMAT/GREを選択する場合】 スコアカード（原本）を提出してください。 【IELTSを選択する場合】 ・Test Report Formが試験実施団体から、大学へ直接到着するように依頼してください。 ・IELTS 団体ウェブサイト www.ielts.org Test Report Form（IELTS）送付先は以下を記入してください 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 3号館 10階 早稲田大学大学院経済学研究科入試担当 ※上記方法で提出できない場合は、スコアカードの原本を提出すること。
⑪	日本語能力試験 または 日本留学試験い ずれかの証明書・ スコアカード （コピー可）	外国籍の志 願者のみ	・日本語での研究指導（日本語学位プログラム）を希望する外国籍の学生は、以下のいずれか1点（コピー可）を提出してください。有効期限は定めません。 【日本語能力検定試験（JLPT）】1級/N1級合格の「合否結果通知書」 【日本留学試験】「日本語」科目の合計点（「記述」を除く）260点以上の「成績通知書」 ・語学能力証明書は返還いたしませんので、原本が必要な場合はコピーをご提出ください。
⑫	パスポートのコピー	外国籍の志 願者のみ	パスポートの写真が掲載されているページのコピーをご提出ください。
⑬	在留カードまたは 住民票の写し	該当者 のみ	外国籍の国内出願者（在留資格が「短期滞在」の者は除く）は、居住する区・市役所等で発行される有効な在留カード（表・裏両面）のコピー、または住民票（外国人用）の写しのいずれか1点を提出してください。なお、国外出願者は上記のパスポートの顔写真掲載ページのコピーを提出してください。

⑭	在職証明書	社会人入試 出願者のみ	- 必ず証明書の原本を提出してください(コピーは不可)。 - 書式は自由です。ただし氏名、生年月日、性別、会社名、住所、電話番号および社判のあるものを提出してください。提出できない場合は、便箋などに理由を明記の上、提出してください。
⑮	職歴書	社会人入試 出願者のみ	職務歴がない場合でも提出してください。
⑯	提出書類返還依頼書 [所定用紙]	希望者のみ	- ウェブサイトから【提出書類返還依頼書】をダウンロードして、印刷したものを提出してください。 - 再発行が不可能なものに限り書類を返還いたします。「提出書類返還依頼書」に返還を希望する書類とその理由を明記して、他の出願書類と同封してください。当研究科が再発行不可能だと判断したもののみ、返還いたします(返還書類の到着には2～3か月かかりますので、予めご了承ください)。なお「公証書」、「成績証明書」、および再発行可能な「語学能力証明書」に関しては、一切、返還を行いません。
⑰	提出書類チェック リスト[所定用紙]	全員	- ウェブサイトから【提出書類チェックリスト】をダウンロードして、印刷したものを提出してください。 - チェックリストに記されている書類が全て揃っているかを確認し、出願書類とともに同封してください。なお不足書類がある志願者は、不足書類リストに書類名および提出遅延の理由を記載してください。

(5) 提出方法

<国内出願の場合>

市販の封筒(角型2号サイズ)に出願書類一式を封入し、所定の「出願書類提出用宛名ラベル」を封筒の宛名面に貼付の上、必ず[特定記録郵便]もしくは[簡易書留郵便]にて送付してください。なお、出願締切日直前に送付する場合は、[特定記録・速達郵便]もしくは[簡易書留・速達便]で送付してください。

<国外出願の場合>

「国際スピード郵便(EMS)」等で送付してください。

(6) 入学検定料

納入金額：30,000円

※入学検定料の納入は、日本国内または国外より出願前に必ず行なってください。入学検定料を納入していない場合、出願は受け付けません。

※当研究科への入学後に国費外国人留学生となる可能性がある場合、検定料が免除になることがあります。該当者は出願前に当研究科までご相談ください。

※「特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度」(22ページ参照)もあります。

<日本国内から納入する場合>

A. コンビニエンスストアでの支払い

・入学検定料は、「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」(9ページ参照)に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末で支払手続を行ってください。支払終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票にクリップ留めし、出願書類とともに提出してください。

- ・検定料納入期間は上記記載の期間内のみです。それ以外の期間での支払いはできません。
- ・支払は、土・日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、各期とも納入受付開始日は 10 時から、納入受付終了日は 23 時までの利用となります。
- ・コンビニエンスストアでの支払に際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ・検定料支払は原則としてコンビニエンスストアでの支払のみを受け付けますが、お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアがないなどの理由により支払が困難である場合には、事前に当研究科事務所までご連絡ください。

B. クレジットカード決済による支払い

クレジットカード決済での支払いに際しては、パソコンよりインターネット上の支払いサイトにアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。詳細は「[クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料支払い方法](#)」(10 ページ参照)を確認してください。

- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。
- ・支払いに使用するカードは受験生本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続きをする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。
- ・インターネット上の支払いサイトの「カテゴリ選択」では、次のとおり選択してください。
- ・支払い終了後、決済完了が表示された Web ページを印刷し、「志願票」にクリップ留めして提出してください。

【一般入試】

第一選択	経済学研究科
第二選択	2020 年 4 月入学
第三選択	修士課程
第四選択	一般入試（1 期または 2 期）30,000 円

【社会人入試】

第一選択	経済学研究科
第二選択	2020 年 4 月入学
第三選択	修士課程
第四選択	社会人入試（1 期または 2 期）30,000 円

<日本国外から納入をする場合>

A. 外国送金

下記の要領に従い、金融機関より外国送金してください。その際、銀行所定の外国送金申請書のコピーを出願書類に同封してください。

<外国送金要領>

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金額	32,500 円 (検定料 + 円為替手数料 2,500 円) ※現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で手続時にお支払いください。
送金目的	入学検定料 (Screening Fee)
送金先銀行名	三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank, Ltd.)
支店名	江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch)
口座番号	0035967FHF ※口座番号欄には数字 7 文字とアルファベット 3 文字を記入してください。
受取人	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒112-0014 東京都文京区関口 1-48-13 (1-48-13, Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 1120014, Japan)
スウィフトコード	BOTKJPJT

備考	必要連絡事項 (Message to Payee, if any) には受験者本人の氏名 (Applicant's name) の前に “32GSE ” を必ず記入してください。
----	---

B. クレジットカード・中国オンライン決済による支払い

クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンよりインターネット上の支払いサイトにアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。詳細は、[「クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料支払い方法」\(10 ページ参照\)](#)を確認してください。

- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。
- ・支払いに使用するカードは受験生本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続きをする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。
- ・インターネット上の支払いサイトの「カテゴリ選択」では、以下のとおり選択してください。
- ・支払い終了後、決済完了が表示された Web ページを印刷し、申請書類と同封してください。

【一般入試】

第一選択	経済学研究科
第二選択	2020 年 4 月入学
第三選択	修士課程
第四選択	一般入試（1 期または 2 期）30,000 円

【社会人入試】

第一選択	経済学研究科
第二選択	2020 年 4 月入学
第三選択	修士課程
第四選択	社会人入試（1 期または 2 期）30,000 円

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

本学HP
からも
アクセス
できます！



② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

7-Eleven

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON **MINI STOP**

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Looppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」（レシート）が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートへ

代金支払い
各種代金お支払い

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」（レシート）が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

③ 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

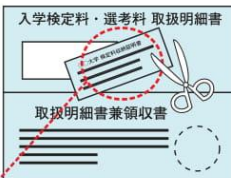
●セブン-イレブン

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。

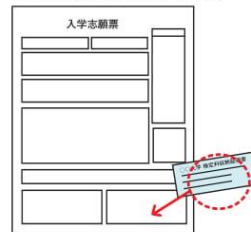


●ローソン ●ミニストップ ●ファミリーマート

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の場合は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務
手数料

検定料が5万円未満	500円
検定料が5万円以上	720円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

早稲田大学

クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カード・アリペイを
利用して検定料のお支払が可能です。



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/card/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



当学HP
からも
アクセス
できます!

Web申込み・オンライン決済

1. トップページ

お支払い先(大学・短大)を選択してください。

2. 学校選択

学校一覧から、「早稲田大学 (クレジットカード・中国オンライン決済専用)」を選択。

3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。

4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。

※ American Expressの場合は15桁

※ お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カード・アリペイの場合

それぞれの専用画面に推移します。
画面の指示に従って、支払いを完了してください。

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払可能です。
支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カード・アリペイで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	565 円
30,000 円 ～ 49,999 円	1,005 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,446 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,833 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,074 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,618 円
300,000 円 ～	4,400 円

事務手数料は変更になる場合があります。

クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

(7) 出願書類および入学検定料の返還について

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は当研究科までご連絡ください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

(8) 受験票

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、志願票に記載されたメールアドレスに PDF 様式の受験票を送付しますので各自プリントアウトの上、試験時ご持参ください。試験実施日の 7 日前になってもメールが届かない場合は、直ちに当研究科までお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

5. 試験内容

2020 年度 4 月入学試験概要

試験区分	試験科目	試験内容	備考
1 次試験	外国語	語学能力証明書による審査	筆記試験は行いません。 出願時に所定の証明書類を必ず提出してください。
	筆記試験	下記の 2 科目の筆記試験を行います。 ①経済学 (120 分) ②小論文 (60 分)	社会人入試を志望する方は、経済学の筆記試験が免除となります。 小論文は全員受験する必要があります。
2 次試験	口頭試問	面接試験	1 次試験合格者に対して実施します。

(注) 4 月入学 (第 1 期、第 2 期) の入学試験においては、筆記試験および口頭試問を早稲田大学早稲田キャンパスで実施いたします。国外出願者の方は、試験日に来日しなくてはなりませんのでご注意ください。(本学は、入学試験の受験に際しての短期ビザ申請のための保証人にはなれません。ご自身で大使館に聞くなどして、必要な条件を自分で揃えてビザ申請を行ってください。)

(1) 1 次試験

外国語および経済学の能力について審査します。

A. 外国語審査

出願時に提出された語学能力証明書により審査します。以下の語学能力証明書を必ず提出してください。

出願者	必要な語学能力証明書
日本国籍の場合	《英語》 「TOEFL (iBT)」「TOEIC」「IELTS」「GMAT」「GRE」のいずれか 1 点のスコアカードを提出してください（ただし、TOEIC(IP)は認めません）。 ※母国語が英語である者および、英語圏の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者は関連する証明書により審査するため提出は不要です。 ※出願締切日から遡って 2 年以内に受験したもののみ有効とします（ただし、GMAT、GRE は 5 年以内に受験したもののみ有効）。
外国籍の場合	英語および日本語の両方に関する語学能力証明書を提出してください。 《英語》 「TOEFL (iBT)」「TOEIC」「IELTS」「GMAT」「GRE」のいずれか 1 点のスコアカードを提出してください（ただし、TOEIC(IP)は認めません）。 ※母国語が英語である者および、英語圏の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者は、関連する証明書により審査するため提出は不要です。 ※出願締切日から遡って 2 年以内に受験したもののみ有効とします（ただし、GMAT、GRE は 5 年以内に受験したもののみ有効）。 《日本語》 以下のいずれかを提出すること。 ①日本語能力検定試験（JLPT）の 1 級/N1 合格の「合否結果通知書」。 ②日本留学試験（EJU）の「日本語」の成績 260 点以上の「成績通知書」。 ※日本語能力試験および日本留学試験については有効期限を定めません。 ※提出が難しい場合は、個別にご相談ください。

B. 筆記試験

[試験実施要領]

- ・ 受験生は各科目試験開始 20 分前には試験教室に入室してください。試験教室には受験票・筆記用具を 持参し、受験票は机の上に置いて待機してください。
- ・ 試験開始後 20 分を経過してからの入室は一切認めません。
- ・ 試験答案用紙はペン（青または黒）またはシャーペン書きとします。修正液は使用できません。
- ・ 解答は日本語で記してください。
- ・ 携帯電話等は電源を切ってください。また机の上には置かないでください。
- ・ 試験場においては、試験監督員等の指示に従ってください。

※不正行為等については、[「4-3. 注意事項」\(18 ページ\)](#) を参照してください。

試験科目	試験内容
------	------

経済学 (一般出願者のみ)	経済学に関する問題を2問および経済史に関する問題を2問、計4問を出題します。下記の問題選択方法に基づき、4問中2問を選択し、解答してください。 ＜問題選択方法＞ 第1志望が経済学コース経済史研究領域以外の志願者は、経済学に関する問題2問を解答しなくてはなりません。第1志望が経済学コース経済史研究領域の志願者は、経済学に関する問題および経済史に関する問題の計4問から2問（うち経済学から1問、経済史に関する問題から1問）を選択し、解答してください。
小論文	志望する研究領域の適性を判断し、文章を論理的に記述する能力を審査するため、小論文を実施します。小論文のテーマは、志望するコース・研究領域別に出题されますので、第1志望のコース・研究領域のテーマについて解答してください。

(2) 1次試験合格者発表

合格者発表は、[当研究科ホームページ](#)において行います。電話等による合否に関するお問い合わせには応じることができません。

(4) 2次試験

- ・1次試験合格者に対し、面接試験を行います。
- ・面接時間は20分を予定しています。
- ・日本語能力の証明書を提出した外国籍の学生については、口頭試問において日本語能力についても問うことがあります。
- ・国際政治経済学コース志願者については、口頭試問の際に政治学に関する基礎知識の試問も行うことがあります。

(5) 最終合格者発表

合格者発表は、[当研究科ホームページ](#)において行います。電話等による合否に関するお問い合わせには応じることができません。最終合格者には志願票に記載された住所宛に、合格通知書および入学手続書類一式を郵送します。

※合格通知書は、合格したコース・研究領域が記載されていますので、必ず確認してください。

なお、研究計画と志望研究領域の違いにより、当研究科が指定した研究領域で合格とすることがあります。

※合格者発表日から5日経っても書類が届かない場合、直ちに当研究科までお問い合わせください。

(6) 受験上の注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学入学試験の受験に際しては、以下の注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となる場合があります。
2. 次のことをすると不正行為となる場合があります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
 - ②筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
 - ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を

始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど)。

④筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。

⑥試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。

⑦試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。

⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

⑨試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。

⑩志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。

⑪その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室での受験を求めること。

4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

6. 入学手続

（１）入学手続方法

入学手続が完了するには、「入学金・学費等の振込」および「入学手続書類の提出」が必要です。

＜郵送で提出する場合＞

入学金・学費等を振込後、書留郵便にて、当研究科入学手続担当宛に入学手続締切日（必着）までに入学手続書類を送付してください。

＜事務所窓口で直接提出する場合＞

入学金・学費等を振込後、上記期間内に当研究科事務所に受検票を提示の上、入学手続書類を提出してください。

(2) 入学手続書類

- ①入学手続用紙
- ②学費等振込証明書（コピー）
- ③誓約書・保証書・個人情報の取扱いに関する同意書
- ④住民票
- ⑤卒業証明書、学位取得証明書、成績証明書（出願時に「卒業見込」であった者のみ）
- ⑥在留資格認定証明書申請書類（外国籍の方のうち、第1期国外出願者のみ）

当学へ入学を許可された外国籍の学生は、在留資格「留学」を取得することができます。日本に入国するため、在留資格を申請するには、まず日本国内の法務省入国管理局に「在留資格認定証明書」を申請する必要があります。早稲田大学では入学手続を完了した国外出願の外国籍の学生に限り、本人に代わって入国管理局に「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。代理申請後、「在留資格認定証明書」が入国管理局より早稲田大学に交付されましたら、早稲田大学から申請者に郵送いたします。「在留資格認定証明書」を受け取った後は、パスポートとともに日本大使館、領事館で「留学」ビザ（査証）を申請してください。「在留資格認定証明書」の交付には1～2か月の時間を要しますので、入学手続時に、必要書類を経済学研究科まで送付してください。必要書類は合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。入学手続についての詳細は、合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

(3) 入学金・学費・諸会費

＜2020年度4月入学者 入学金・学費・諸会費＞

（単位：

円）

経済学コース・国際政治経済学コース							
学費・諸会費 年度・学期		初年度（2020年度）			第二年度（2021年度）		
		（入学時*） 春学期	秋学期	合計	春学期	秋学期	合計
入 学 金		200,000		200,000			
学 費	授 業 料	312,000	312,000	624,000	412,000	412,000	824,000
	演 習 料	1,500	1,500	3,000	1,500	1,500	3,000
諸 会 費	学生健康増進互助会費	1,500	1,500	3,000	1,500	1,500	3,000
	学会入会費	2,000		2,000			
	校友会費					40,000	40,000
	学 会 会 費	750	750	1,500	750	750	1,500
合 計		517,750	315,750	833,500	415,750	455,750	871,500

注

1. 当学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度当学に入学者の場合、入学金が免除されます。
2. 当学政治経済学部出身者は、学会入会金が免除となります。
3. 一度提出した出願書類および納入した入学金、学費、諸会費（入学時）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費、諸会費（入学時）のみ返還の対象となります。また、当学の複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費（入学時）を入学希望研究科の費用に振り替えることができます（入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます）。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」にて参照してください。
4. 演習料、諸会費は改定されることがあります。

7. 1.5年修了希望申請について（社会人入試出願者対象）

当研究科では、優れた研究実績のある社会人入学者を対象に 1.5 年修了制度を設けています。1.5 年修了希望者は、社会で行なった業績に関する以下の書類とともに、入学手続時に 1.5 年修了希望届を提出してください。なお、入学手続期間以外の提出は認められません。

申請書式および詳細は、当研究科事務所にお問い合わせください。

- ・業績報告書（業績目録、各業績の概要書）
- ・原則として、業績は活字媒体のものとし、主要業績（最大 3 点まで）を貼付すること。
- ・報告可能な業績は、入学前 3 年以内のものに限る。

[特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度]

[Screening fee waiver program for applicants from specified countries]

1. 概要／Outline

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

Applicants who wish to be admitted into an undergraduate or graduate school of Waseda University are eligible to apply for a screening fee waiver if they reside in one of the countries designated by Waseda University AND hold nationality of one of those countries.

2. 対象者／Eligibility

次の条件を全て満たす場合。The following conditions must be fulfilled:

1) OECD/DACが発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

* 対象国は下部参照。

* 日本国内に居住する場合は対象外とします。

1) The applicant must reside in one of the countries classified as “Least Developed Countries” or “Other Low Income Countries” in the list of ODA recipients as published by OECD/DAC AND hold nationality of one of those countries (the applicant's country of residence and nationality do not necessarily have to be identical).

* For the list of eligible countries, refer to “Eligible Countries” below.

* Applicants residing in Japan are not eligible.

2) 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。2) Applicants with dual nationality are only eligible if both nationalities are included in the list of eligible countries described in 1) above .

3. 手続／Procedures

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書（海外送金依頼書のコピーなど）の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

When applying to an undergraduate or graduate school of Waseda University, please enclose the following documents with the other application documents instead of the certificate of payment for the screening fee (copy of the remittance form etc.). The application for the screening fee waiver program must be made along with the application for admission. Applications made afterward will not be accepted under any circumstances.

1) 検定料免除措置申請書（所定様式）

1) Application Form for Screening Fee Waiver

2) パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

2) Copy of passport (including all details of the applicant)

* 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

* Applicants who apply for the screening fee waiver program are not required to pay the screening fee.

However, if payment was made before the application for the screening fee waiver program, the screening fee will not be reimbursed.

* 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

* In the event that the applicant is found to be ineligible for the screening fee waiver program or have made a false claim, the application for admission to Waseda University itself might be revoked immediately.

[対象国/Eligible Countries]

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、ケニア、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、タジキスタン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア、ジンバブエ

Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, D. P. R. Korea, Democratic Republic of the Congo, Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kenya, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Islands, Somalia, South Sudan, Sudan, Tajikistan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia, Zimbabwe

2020年度 早稲田大学検定料免除措置申請書
Application Form for Screening Fee Waiver, 2020
Waseda University

申請日: 年 月 日
 Date of Application: Year Month Date

早稲田大学の検定料免除を希望する場合は、本様式を作成し、他の書類と一緒に提出してください。また、本申請をする場合、所定の検定料の支払は不要です。万が一、支払った場合でも、返金は出来ませんので注意してください。

If you would like to apply for a screening fee waiver, please submit this application form with the other required documents. If you apply for a screening fee waiver, you are not required to pay the screening fee. Please note that you will not be reimbursed under any circumstances once the payment of screening fee has been made.

出願学部・研究科:
 Name of the Undergraduate School/ Graduate School which you are applying

出願者氏名:
 Applicant's Name 姓 (Family), 名 (Given & Middle)

国 籍 1 :
 Nationality 1

国 籍 2 :
 Nationality 2 (for applicants with dual nationality)

現 住 所:
 Current Address

出願者署名: 印
 Applicant's Signature Seal (if available)

[対象国/Eligible Countries]

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、ケニア、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、タジキスタン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア、ジンバブエ

Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, D.P.R. Korea, Democratic Republic of the Congo, Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kenya, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Islands, Somalia, South Sudan, Sudan, Tajikistan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia, Zimbabwe